



学校図書館だより

2020 No.5

運動会も終わり、すっかり涼しく、秋らしい雰囲気となりました。秋といえば、「読書の秋」。学校図書館にも新刊が届きました。今回の本は、ふだんはなかなか分からないことがつまった本です。ぜひ読んでみてください。



社会がみえるねだんのはなしシリーズ

「自然と生きもののねだん」

新美景子 著

「キリンって1頭いくらかな？」

「無人島って買えるの？」

そんな身近なお金について教えてくれる本。分かりやすい答えとくわしい解説がのっています。シリーズの本にも、「黑板っていくら?」「宇宙旅行はいくらで行ける?」など、知ってそうで知らないねだんがいっぱいです。

ノートは友だち!シリーズ

「満点をとれるノートをつくろう」

伊垣尚人 著

「ノートってどうして書くんだろう」

「自主学习ノート、何を書こうかな」

そんなことを思ったことはありませんか? めんどくさいな、と思うこともあるかもしれませんが、本当はノートは勉強の宝箱! 上手なノートを作るコツを知って、ノート作りを楽しもう!



絵で見てわかるシリーズ

「えいごずかん 学校」

佐藤久美子 監修

学校にあるものや学校で使えそうなたくさんの言葉がのっています。かわいい絵本を読んでいるうちに、えいごが上手になっちゃうかも!